

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 9 月 10 日

横浜地方裁判所小田原支部民事部

裁判所書記官 杉 山 優 依

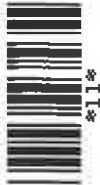
別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 10 月 2 日から 令和 7 年 10 月 9 日 午後 5 時 00 分まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7 年 10 月 15 日 午前 10 時 00 分 横浜地方裁判所小田原支部売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7 年 10 月 28 日 午前 9 時 50 分 横浜地方裁判所小田原支部民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 10 月 22 日 午前 10 時 00 分から 令和 7 年 10 月 22 日 午後 3 時 00 分まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 9 月 10 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。なお、特別売却実施期間中の買受申出の受付は、午前 10 時から午後 3 時までの間（ただし、午後 0 時 15 分から午後 1 時までの間を除く。）に行います。		



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	13, 010, 000 10, 408, 000	一括	2, 602, 000	67, 181	23, 992
1	2, 290, 000				
2	10, 720, 000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 秦野市曾屋 |
| | 地 番 | 6 0 2 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 2 . 4 4 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 秦野市曾屋 6 0 2 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 6 0 2 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 4 . 7 1 平方メートル
2 階 4 4 . 7 1 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7 年 7 月 3 1 日

横浜地方裁判所小田原支部民事部

裁判所書記官 杉 山 優 依

1 不動産の表示

【物件番号 1、2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1、2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 秦野市曾屋 |
| | 地 番 | 6 0 2 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 2. 4 4 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 秦野市曾屋 6 0 2 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 6 0 2 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 4. 7 1 平方メートル
2 階 4 4. 7 1 平方メートル |



令和7年(ケ)第 8 号
令和7年2月27日受理
令和7年4月 7日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所小田原支部
執行官 山 崎 郁 雄

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 秦野市曾屋 |
| | 地 番 | 6 0 2 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 2 . 4 4 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 秦野市曾屋 6 0 2 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 6 0 2 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 4 . 7 1 平方メートル
2 階 4 4 . 7 1 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	(住居表示未実施)	
土地	物件1	
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)	
形状	☐ 公図のとおり ☒ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)	
その他の事項		
建物	物件2	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる(☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 令和 年()第 号 保管開始日 令和 年 月 日	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ 近隣住民	1 本物件には、現在Aが家族で居住している。 (令和7年3月10日目的物件付近で聴取)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

- 1 受命物件の状況は、土地建物位置関係図、間取見取図及び添付写真のとおりである。
- 2 受命物件の占有状況については、関係人の陳述及び立入調査の結果から、2枚目記載のとおりと認めた。なお、本建物玄関付近の表札にはAの氏が表示されており、また、本建物内には、A宛の郵便物が複数存在した。
- 3 1階LD内で猫が1匹飼育されており、猫用トイレ及びキャットタワーが置かれていた。
- 4 1階LDの壁にドアノブによると思われる損傷がある。
- 5 2階洋室3の天井にクロスの剥がれている部分がある。
- 6 2階洋室2及び洋室3内には、動産類が置かれていて室内の状態を確認できない部分があり、目視できない部分にも損傷又は汚損等のある可能性がある。
- 7 本土地北側の道路との境界付近に電柱が1本あり、本土地上に存在している可能性がある。
- 8 本物件の郵便ポストへA宛に、当職まで連絡されたい旨記載した通知書及び期日には立ち会われない旨記載した調査期日通知書を投函したが、本日現在連絡はなく、また、立入調査日にも不在であった。
- 9 本土地は北東側及び北西側で建築基準法42条1項1号の市道に接している（評価人の調査による）。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年2月28日(金) 9:40 — 9:50	目的物件所在地	外観調査(写真撮影)、不在、通知書投函
令和7年2月28日(金) 10:30 — 10:35	横浜地方法務局西湘二宮支局	登記事項証明書、登記事項要約書申請・受理
令和7年3月10日(月) 12:00 — 12:05	目的物件所在地	不在、通知書投函(再度)、近隣住民より占有状況等聴取
令和7年3月17日(月) 11:30 — 11:33	目的物件所在地	不在、調査期日通知書投函
令和7年4月1日(火) 12:40 — 13:10	目的物件所在地	目的物件立入調査(写真撮影、評価人同行)
令和 年 月 日(水) : — :		
令和 年 月 日() : — :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人 及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和 7年 4月 1日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Bを立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

登記年月日：令和1年12月24日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方方法務局西湖二宮支局管轄)
令和7年1月22日 福岡法務局

(6 枚目)

登記簿

地図整理番号：M67796

地 積 測 量 図

地 番	6022-9、-19
土地の所在	秦野市菅屋

座 標 求 積 表

地 番	(A) 6022-9	(X _n +1-X _{n-1}) Y _n	(X _n +1-X _{n-1}) Y _n
測 点	X _n	Y _n	
K10	-68545.032	-53297.603	254016.375898
S4	-68550.297	-53304.931	921109.207630
K8	-68562.312	-53286.408	292277.601472
K23	-68555.781	-53287.290	-894214.013490
K24	-68545.531	-53284.649	-872864.182101
倍 正 誤			324.889459
面 積			162.4447205
地 積			162.44
坪 数			49.13

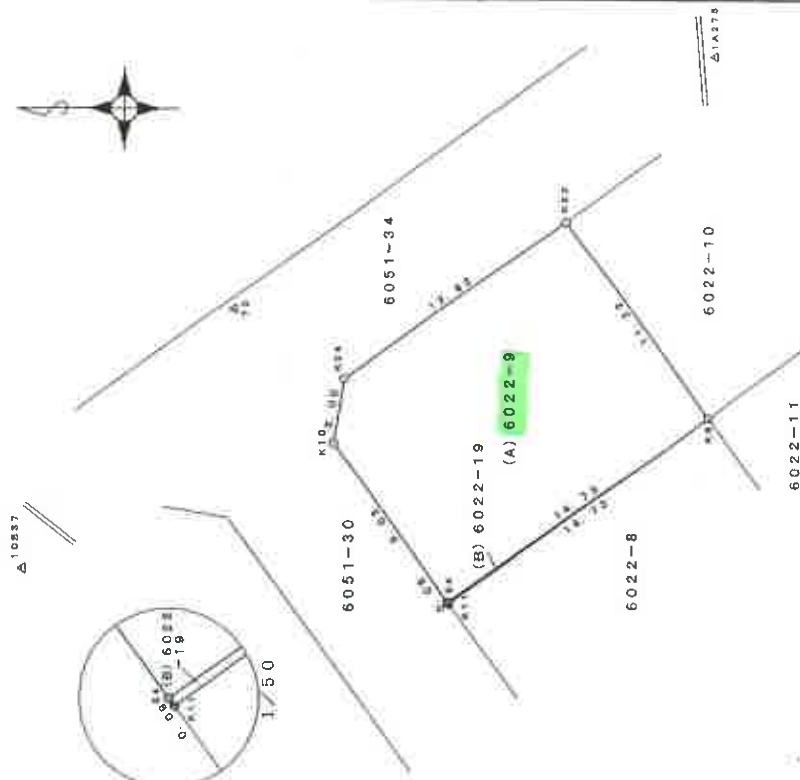
地 番	(B) 6022-19	(X _n +1-X _{n-1}) Y _n	(X _n +1-X _{n-1}) Y _n
測 点	X _n	Y _n	
S4	-68550.297	-53304.931	-837632.584522
K11	-68550.350	-53305.004	840459.923060
K8	-68562.312	-53286.408	-2824.709824
倍 正 誤			1.328814
面 積			0.6644070
地 積			0.66
坪 数			0.20

総 計 163.1091365

恒久的地物の種類及び座標値 (2011)

測 点	種 類	X	Y
10837	街区多角点	-68517.804	-53313.165
1A275	街区端点	-68522.738	-53232.492
T2	巻積点	-68540.485	-53291.427

世界測地系 測量年月日 令和元年12月21日
[秦野市建設管理課の公表成果を使用]



凡 例
○ 境界点
● 巻積点
△ 端点

(東向き)

作成者	申請人	縮尺	1/250
-----	-----	----	-------

(令和元年12月21日作成)

登記年月日：令和4年2月10日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方方法務局西湘二(寄文局管轄)
令和7年1月22日 福岡法務局

(7 枚目)

登記官

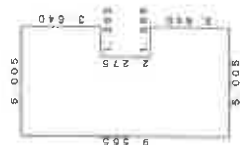
地図整理番号：M67797

各階平面図 建物図面

家屋番号 6022番9

建物の所在 秦野市曽屋6022番地9

1階

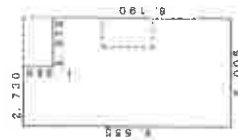


求積表

5.005 × 3.640	=	18.218200
3.640 × 2.275	=	8.281000
5.005 × 3.640	=	18.218200
計		44.717400

床面積 44.71 m²

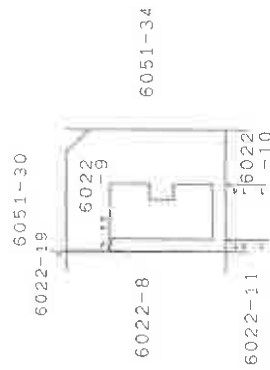
2階



求積表

2.730 × 1.365	=	3.726450
5.005 × 8.190	=	40.990950
計		44.717400

床面積 44.71 m²



単位：m

作成者

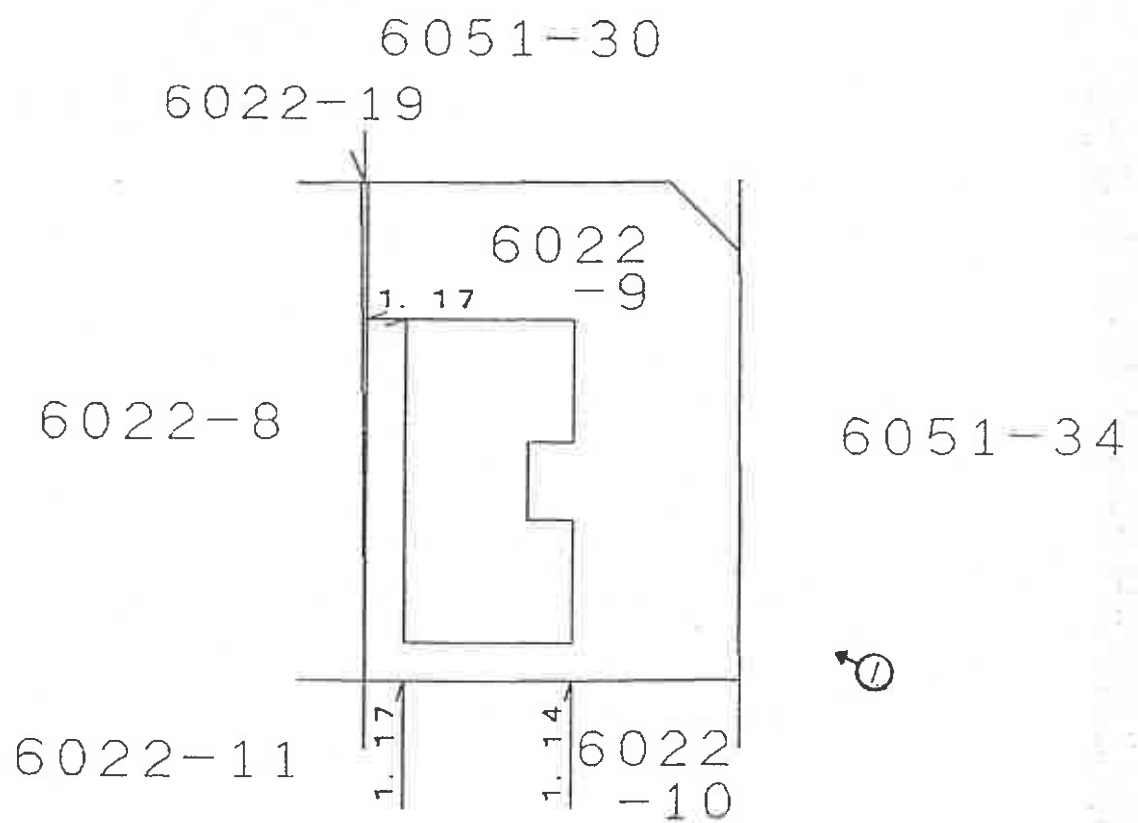
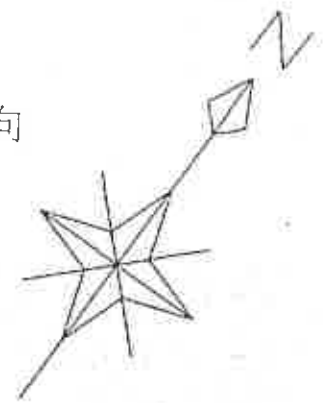
縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

土地建物位置関係図

←○ は写真撮影位置・方向



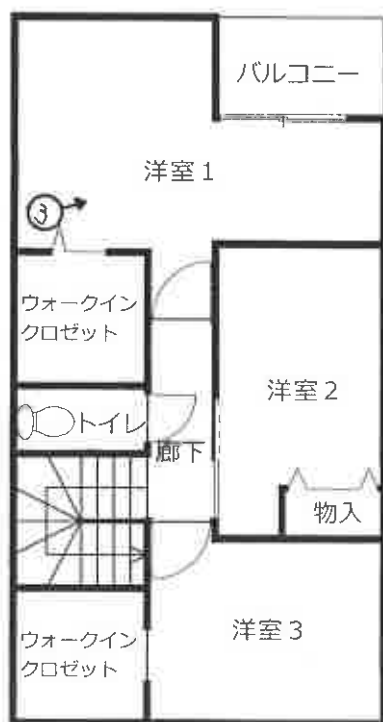
間取見取図

←○ は写真撮影位置・方向

1階縮尺 1/100



2階縮尺 1/100



①



②



③



④



⑤



(2 枚目)

令和7年（ケ）第 8 号
令和7年 4 月 1 日 現地調査
令和7年 4 月 8 日 評 価

横浜地方裁判所小田原支部

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
難波 秀夫

第 1 評価額

一 括 価 格 (合 計)	
金 1 3 , 0 1 0 , 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物 件 1 (土 地)	金 2 , 2 9 0 , 0 0 0 円
物 件 2 (建 物)	金 1 0 , 7 2 0 , 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件 1 ・ 2 の各不動産について、一括売却（民事執行法第 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。

3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		
特 記 事 項		
なし		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 秦野市曾屋 |
| | 地 番 | 6 0 2 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 6 2 . 4 4 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 秦野市曾屋 6 0 2 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 6 0 2 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 4 4 . 7 1 平方メートル
2 階 4 4 . 7 1 平方メートル |

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	小田急小田原線「秦野」駅の北東方約2.6km（道路距離）、「曾屋弘法」バス停徒歩約2分。	
付 近 の 状 況	一部に空地も残る中小規模一般住宅が所在する街路整然と整備された区画整理済みの住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個別 的な規制を考慮しない 一般的な規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他	市街化区域 第1種低層住居専用地域 50% 100% なし 高さ10m、曾屋弘法地区地区計画区域（注）
画 地 条 件	規 模 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢	162.44㎡ ほぼ長方形 間口約15.6m（角切含む）、奥行約11.2m 土地内に段差あり、階段が設置されている。
接 面 道 路	北東側が幅員約6m市道（建築基準法第42条第1項第1号）に等高～2m程度高く約15.6m（角切含む）、北西側が幅員約6m市道（建築基準法第42条第1項第1号）に2m程度高く約9m、それぞれ接面。	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料建物図面写のとおり。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 都 市 ガ ス 下 水 道	あり なし（プロパンあり） あり

特 記 事 項	(注)地区整備計画における建築物等に関する事項として、建築物の用途の制限，建築物の敷地面積の最低限度（145㎡以上），建築物等の高さの最高限度（9m）等の規制があり、詳細については秦野市建築指導課に相談を要する。 ◇ 市道接面部分のうち、道路面より高い箇所に擁壁部分を含む。 ◇ 北東側の市道との境界付近に電柱が1本あり、物件1土地に所在している可能性がある。 ◇ 基準建蔽率60%
---------	---

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建 築 年 月 日 経 過 年 数 経済的残存耐用年数	令和4年2月5日新築（登記記載） 約 4年 約26年
仕 様	構 造 屋 根 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	木造2階建 合金メッキ鋼板ぶき サイディング 等 ビニールクロス貼 等 ビニールクロス貼 等 フローリング、軟質クッション 等 トイレ×2、浴室 等 ー
床面積（現況）	1階：44.71㎡、2階：44.71㎡、延89.42㎡	
現 況 用 途 等	現 況 用 途 間 取 り	居宅 3LDK（附属資料間取略図のとおり）
品 等	普通	
保守管理の状態	普通（注）	
建物の利用状況	令和7年4月1日内部立入調査。 所有者が占有しているものと思われる。	
特 記 事 項	（注）目視調査の結果、1階LDの内壁にドアノブによると思われる損傷、2階洋室3に天井のクロスの剥がれている部分がそれぞれみられた。 なお、1階LDに猫用トイレ及びキャットタワーがあり、猫が一匹飼育されていたほか、2階洋室2及び3には動産類があり、床及び内壁等の目視できない部分の状態は確認できなかった。	

◇ 秦野市建築指導課及び記載事項証明書によると、物件2建物は、確認済証交付年月日：令和3年8月26日，番号：第2021SBC－確02000H号で建築確認を、検査済証交付年月日：令和4年2月17日，番号：第2021SBC－完03843H号で完了検査を受けている。

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地 価 格 (円/㎡)	個 別 格 差	更地価格 (円/㎡)	地 積 (㎡)	建付減価	建付地価格 (円)
1	63,200	$\times \frac{91}{100}$	57,500	$\times 162.44$	$\times 1.00$	= 9,340,000

◇ 標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価公示 秦野一6

$$\begin{array}{ccccccc} \text{地価公示価格} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 68,900\text{円/㎡} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{109} & = & 63,200\text{円/㎡} \end{array}$$

◇ 時 点 修 正：令和7年1月1日から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正：地価公示地は標準画地で補正の必要なし。

◇ 地 域 格 差：地価公示地の所在地域は対象地域に比し、街路条件・接近条件・環境条件等の総合格差で上記のとおり。

◇ 個 別 格 差：角地で優るが土地内に段差があり道路面より高く擁壁部分を含む等で劣り、総合格差で上記のとおり。

◇ 建 付 減 価：必要なし。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	150,000	× 89.42	× 0.69	= 9,250,000

◇ 現価率

- ・ 経過年数4年、経済的残存耐用年数26年、観察減価率20%（中古建物による市場性を含む）
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\text{現価率} : \frac{\text{経済的残存耐用年数26年}}{\text{経過年数4年} + \text{経済的残存耐用年数26年}} \times (1 - 0.2) = 0.69$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合(注)		土地利用権等価格 (円)
1	9,340,000	×	0.65 法定地上権	= 6,070,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価 格 (円)	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円)	占有減 価修正	市場性 修 正	競売市 場修正	その他 の控除	評 価 額 (円)
1	9,340,000	－ 6,070,000		× 1.0	× 0.7		= 2,290,000
2	9,250,000	＋ 6,070,000	× 1.0	× 1.0	× 0.7		= 10,720,000
一括価格（合計）							= 13,010,000

◇ 占有減価修正：必要なし。

◇ 市場性修正：必要なし。

◇ 競売市場修正：－30%と判定した。

◇ その他の控除：必要なし。

第6 参考価格資料

1. 地価公示価格 秦野ー6

所 在：秦野市名古木字中瀬原388番11

価 格：68,900円／㎡

位 置：小田急小田原線「秦野」駅約2.3km

価 格 時 点：令和7年1月1日

地 積：108㎡

供給処理施設：水道、下水

接 面 街 路：東4.7m市道

用途指定等：第1種低層住居専用地域（建蔽率50%，容積率100%）

地 域 の 概 要：中小規模一般住宅が多い国道背後の住宅地域

2. 固定資産税評価額（令和6年度）

物件1 6, 3 5 7, 9 0 1 円

物件2 7, 4 7 7, 9 8 4 円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

地積測量図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

建物図面・各階平面図写（本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。）

間取略図

以上



-53358.612 (座標値種別：測量成果)

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouuki2011.par)による修正がされています。



請求部	所在	秦野市菅屋				地番	6022番9			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	IX	分類	地図(法第14条第1項)		種類	街区基本調査成果図
作成年月日	平成19年7月				備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方方法務局西湘二宮支局管轄)

令和7年1月22日

福岡法務局

地図整理番号：M67795

登記官

(1/1)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方支務局西湘二宮支局管轄)
令和7年1月22日 福岡法務局

登記官

地積測量図

地番	6022-9-19
土地の所在	秦野市菅屋

座標求算表

地番	(A) 6022-9				
測点	Xn	Yn	(Xn+1-Xn-1)	Yn	
K10	-68545.052	-53297.803	254016.378889		
S4	-68550.297	-53304.931	921108.207680		
K6	-68562.312	-53286.408	292277.801472		
K23	-68585.781	-53287.290	-894214.013480		
K24	-68545.531	-53284.648	-572864.182101		
		係数	324.98459		
		面積	162.447386		
		坪数	182.44		
		坪数	49.13		

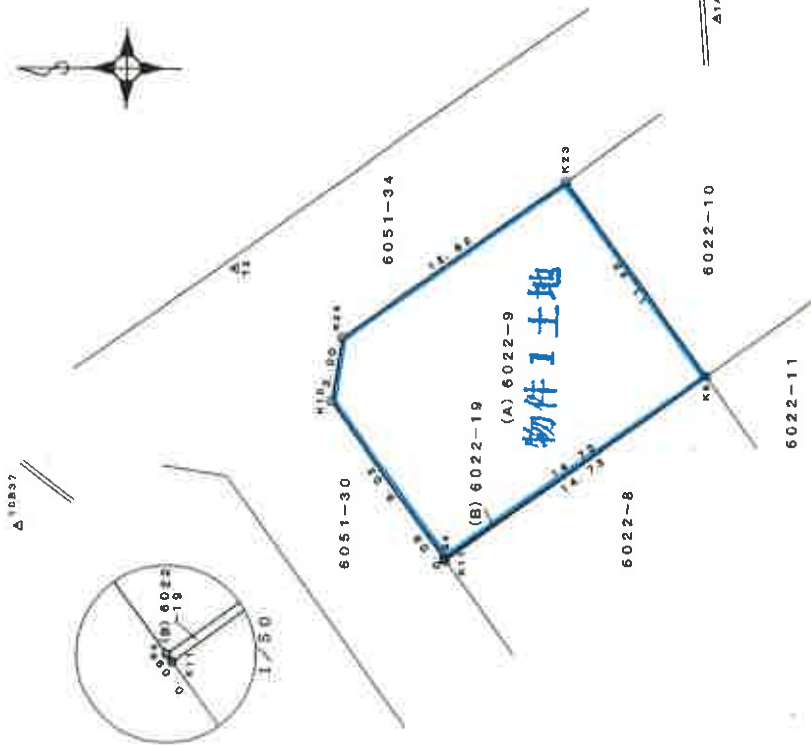
地番	(B) 6022-19				
測点	Xn	Yn	(Xn+1-Xn-1)	Yn	
S4	-68550.297	-53304.931	-637633.846522		
K11	-68550.350	-53305.004	640492.823060		
K6	-68562.312	-53286.408	-2624.708654		
		係数	1.32814		
		面積	0.664070		
		坪数	0.86		
		坪数	0.20		

総計 163.7091386

恒久的地物の種類及び座標値(2011)

測点	種類	X	Y
10837	地区多角点	-68517.804	-53313.165
1A275	地区多角点	-68622.738	-53232.482
Y2	界線点	-68640.465	-53291.427

世界測地系 測量年月日 令和元年12月21日
「秦野市建設管理課の公表成果を使用」



○	コンクリート板
○	金属板
△	

(長瀬新)

作成者	申請人	縮尺	1/250
-----	-----	----	-------

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方支庁西湘二宮支局管轄)
令和7年1月22日 福岡法務局

登記官

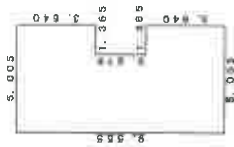
各階平面図

建物図面

家屋番号 6022番9

建物の所在 秦野市曽屋6022番地9

1階

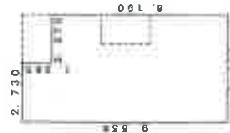


求積表

5.005 × 3.640	=	18.218200
3.640 × 2.275	=	8.281000
5.005 × 3.640	=	18.218200
計		44.717400

床面積 44.71 m²

2階



求積表

2.730 × 1.365	=	3.726450
5.005 × 8.190	=	40.990950
計		44.717400

床面積 44.71 m²



物件2建物

6022-19 6051-30

6022-8

6051-34

6022-11

6022-10

単位：m

作成者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(令和4年2月8日作成)

1階



2階

